

報道関係各位

令和5年5月吉日  
一般社団法人 日本肝臓学会

「奈良宣言2023」報道関係向け説明会のご案内  
第59回 日本肝臓学会総会で宣言予定



一般社団法人 日本肝臓学会では令和5年6月15日、奈良市で開催の第59回日本肝臓学会総会（会長：奈良県立医科大学 消化器・代謝内科 教授 吉治 仁志）において、「奈良宣言2023」を発表します。「奈良宣言2023」は、国民病の一つと言える肝臓病の克服のために、肝臓・消化器疾患を専門とする医師や医療者のみならず、いわゆるかかりつけ医や一般医療者や国民に向けた本学会としても初めて発信する宣言です。

この度、宣言後、広く効果的な情報発信が進むことで一人でも多くの国民が肝臓病で命を落とすことがないように宣言前に報道関係の皆様への事前説明会を開催いたします。

ご多忙とは存じますが、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

「奈良宣言2023」報道関係向け説明会

日時：2023年6月15日（木） 9：30～11：00

場所：JW マリオット・ホテル奈良 三輪・若草の間

[\(https://www.marriott.com/ja/hotels/osajw-jw-marriott-hotel-nara/events/\)](https://www.marriott.com/ja/hotels/osajw-jw-marriott-hotel-nara/events/)

（最寄駅：近鉄新大宮駅から徒歩9分）

※5ページ目の参加申し込み・FAX 送信用紙で2023年6月12日（月）までに、お申し込みフォームまたはFAXにてお申し込みくださいますようお願いいたします。

## 奈良宣言2023

日時：2023年6月15日（木） 13:50～14:20

場所：奈良県コンベンションセンター 1階 コンベンションホールA

第59回日本肝臓学会総会 セッション名：特別企画6「奈良宣言2023」

### プログラム

- ①「奈良宣言」の経緯と考え方 吉治 仁志（日本肝臓学会理事/第59回総会会長）
- ②ALT>30設定の提案 持田 智（日本肝臓学会副理事長）
- ③キャリア支援・ダイバーシティ推進における「奈良宣言」 飯島 尋子（日本肝臓学会理事/キャリア支援・ダイバーシティ推進委員長）
- ④「奈良宣言2023」の活用 竹原 徹郎（日本肝臓学会理事長）

### 「奈良宣言2023」の背景と目的

近年、国民病のひとつである肝臓病でも最も頻度が高かったウイルス性肝疾患（特にB型肝炎やC型肝炎）に対する治療は劇的な進化を遂げ、適切な時期に適切な治療を行えば、高い可能性で肝臓病から命を守ることができる時代となりました。しかしながら、肝臓は沈黙の臓器と呼ばれ、肝臓病は病状が進行して、肝硬変や肝臓がんに進行してから医療機関を受診するケースが現在もなお、後を経ちません。特に最近ではウイルス性肝疾患による死亡者が減少傾向にある一方で、生活習慣病を基盤とするいわゆる脂肪肝（非アルコール性脂肪肝炎（NASH）やアルコール性肝疾患）を基礎疾患とする肝臓病が年々増加しており、それらの肝疾患も肝硬変や肝臓がんに進行して明らかになるケースの増加について学術情報のみならず一般の報道でも警鐘が鳴らされていることはご存知の通りです。

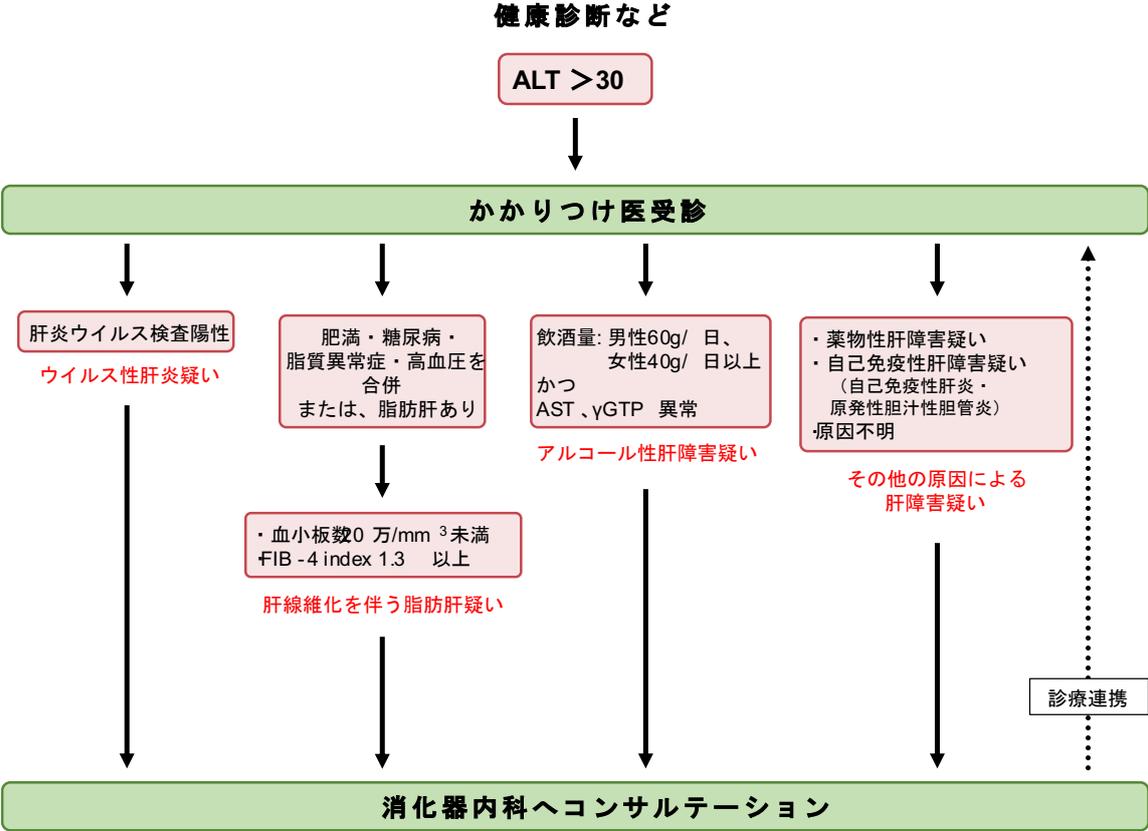
本宣言は、特に一般的な健康診断でも肝機能検査として血液検査で広く測定されているALT値に注目し、指標としてALT over 30 (ALT>30)を用いることとし、下図の通り、健康診断等でALT>30であった場合、まずかかりつけ医等を受診し、かかりつけ医によって、その原因が検索され、機会を逸することなく、消化器内科における精密検査を受け、かかりつけ医と専門医の診療連携による適切な医療を受けるといった肝疾患の早期発見・早期治療に繋げることを目的とします。

### 「ALT>30」とする根拠および利点

- ①シンプルで健診や一般診療で汎用されている項目です。
- ②英文も含めて基準値に関する文献が多数あります。
- ③我が国の特定保健診査（特定健診）および人間ドック学会の基準値はALT30以下です。
- ④特定健診や人間ドック学会の基準値は日本消化器病学会肝機能研究班意見書に基づいて決定されています。

なお、今回の宣言では日本臨床検査標準協議会の基準範囲共用化委員会が発表している「日本における主要な臨床検査項目の共用検査範囲」では基準値内の症例も対象となります。また、健康成人の約15%はALT値30超えを満たすとの報告があります。このため、この宣言がかかりつけ医の先生の診療にも影響を与える可能性がありますので、プレスリリースに先行して、厚生労働省健康局、日本医師会、関連医学会などにはご連絡させていただきます。

奈良宣言 2023 で示される図



参考

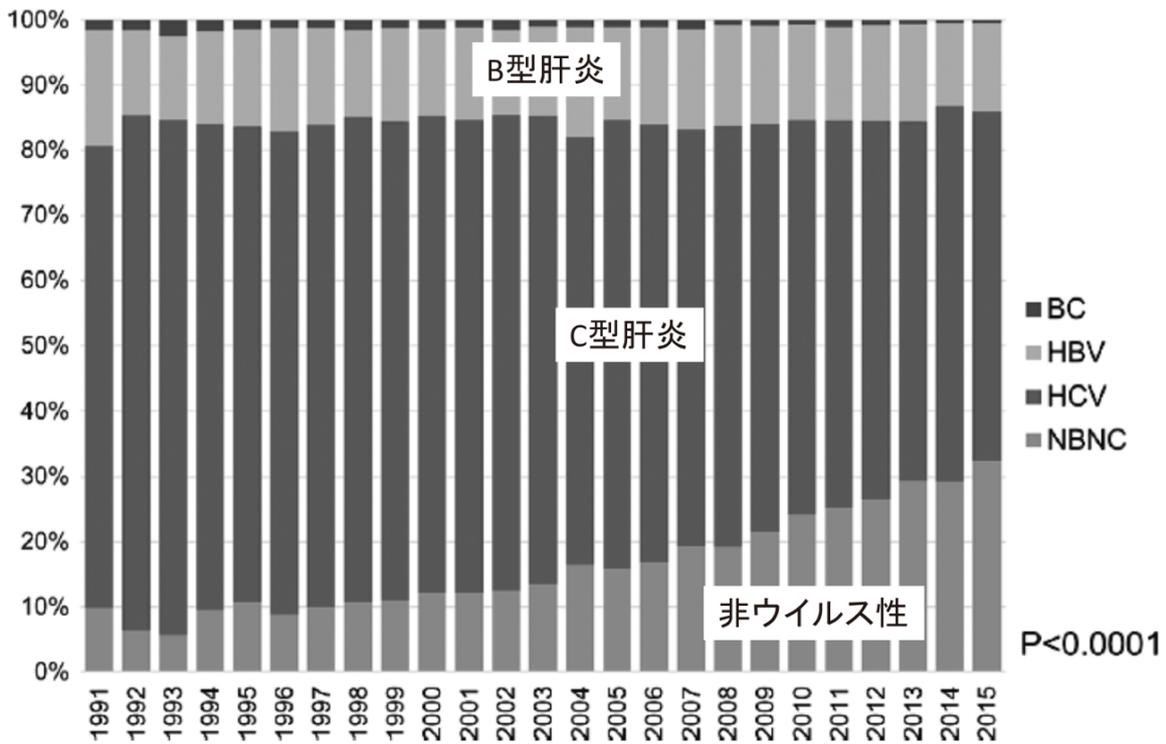


図1-1 日本における肝細胞癌の基礎肝疾患の推移(1991-2015年)  
(Tateishi R. *et al.* J Gastroenterol. 2019; 54: 367-376.)

本件に関するお問い合わせ先

「奈良宣言」特別広報委員  
江口ゆういちろう(日本肝臓学会評議員)  
TEL: 0952-73-3083 (携帯 : 090-4528-0418) FAX: 0952-72-2629  
E-mail: [eguchiyu@me.com](mailto:eguchiyu@me.com)

第 59 回日本肝臓学会総会事務局  
奈良県立医科大学 消化器・代謝内科  
TEL: 0744-22-3051 FAX: 0744-24-7122  
E-mail: [3naika@naramed-u.ac.jp](mailto:3naika@naramed-u.ac.jp)

一般社団法人 日本肝臓学会  
TEL : 03-3812-1567 / FAX : 03-3812-6620  
E-Mail : [nakakita@jshep.or](mailto:nakakita@jshep.or)

## <参加申し込み・FAX 送信用紙>

### 「奈良宣言2023」報道関係向け説明会

日時：2023年6月15日（木） 9：30～11：00

場所：JW マリオット・ホテル奈良 三輪・若草の間

(<https://www.marriott.com/ja/hotels/osajw-jw-marriott-hotel-nara/events/>)

(最寄駅：近鉄新大宮駅から徒歩9分)

※2023年6月12日（月）までに下記お申し込みフォーム、またはFAXにてお申し込みくださいますようお願いいたします。

お申し込みフォーム

<https://forms.office.com/r/JYFHv0eNu3>

F A X

078-303-3760

ご参加

不参加

貴社名／貴媒体名：

ご所属：

ご芳名：

電話番号：

E-mail：

通信欄：

なお、お預かりしました個人情報等に関しては、本説明会の開催でのみで厳重に取り扱います。